

日本医学放射線学会次々々期（平成 25 年度）会長の選出

日本医学放射線学会
選挙管理委員会

次々々期会長（平成 25 年度）の決定は、以下の方法にて行うものとする。

記

1. 会長候補者になろうとするものは、選挙管理委員会が定めた期日（平成 22 年 2 月 27 日）までに所定の用紙を用いて、氏名、所属する施設名、生年月日、経歴および所信を記載し学会に届けなければならない。推薦人は必要としない。
届け出用紙は学会事務局に請求すること。
2. 選挙管理委員会は、会長候補者全員のリストを作成し代議員に送付する。
3. 代議員は上記候補者リストの中から 1 名を代議員会（総会）で選挙し選出する。この候補者リスト以外からの選挙は出来ない。

会長選挙の投票は平成 22 年 4 月の日本医学放射線学会代議員会（総会）にて行います。

日本医学放射線学会「班研究助成金制度」班員募集の案内

理事長 大友 邦

会員各位

この度、日本医学放射線学会「平成 21 年度班研究助成金制度」の研究課題募集を行いましたところ、多数の応募がございました。その中から慎重に審査させていただきました結果、下記の班研究課題が決定致しました。つきましては下記の研究課題について班員を公募いたします。

【班研究課題】脳梗塞早期 CT サイン検出における Z スコアマップの有用性の検討

—正常データベースの構築と多施設共同研究による読影評価—

木下 俊文 秋田県立脳血管研究センター放射線医学研究部

【応募資格】平成 21 年 4 月 1 日現在 50 歳未満の日本医学放射線学会員

【助成金額】研究班には年間 150 万円を 2 年間、総額 300 万円

【班員選考方法】応募者の中から班研究の班長、班員を学術研究委員会にて選考し、理事会で決定する。班長は追加班員を加えることができ、10 名前後の班員にて班研究を構成する。

【班員募集の締切】平成 21 年 12 月 28 日

【班員の決定】平成 22 年 2 月

【班長の義務】研究成果報告書（経過と結果）、及び助成金の使用状況についての収支報告書（証拠書類添付）を助成決定後研究終了まで毎年提出する。

研究成果を日本医学放射線学会学術大会、及び学会誌 Japanese Journal of Radiology に投稿する。

【応募要領】

1. 提出書類

① 所定の申請書を日本医学放射線学会班研究助成制度事務局へ申し込み、記入後、期限までに下記へ提出して下さい。

1) 履歴書（研究歴を含む）

2) 本研究課題に関する研究実績

3) 本研究課題で実施したい研究計画とその概要（2,000 字以内）

※申請書は日本医学放射線学会のホームページ (<http://www.radiology.or.jp/>) からダウンロードして下さい。

② 宛名を明記した返信用ハガキ 1 枚

2. 書類送付先

〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号 NP-II ビル

日本医学放射線学会 日本医学放射線学会班研究助成制度事務局

TEL: 03-3814-3077 FAX: 03-5684-4075

第 24 回 腹部放射線研究会

理事長 大友 邦

第 24 回腹部放射線研究会を下記のごとく開催いたしますので、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

会 期 : 平成 22 年 6 月 11 日 (金) ~ 12 日 (土)
会 場 : 軽井沢プリンスホテル ウェスト
〒389-0793 長野県佐久郡軽井沢町軽井沢 TEL: 0267-42-1111
HP アドレス : <http://www.princehotels.co.jp/karuizawa-west/>
当番世話人 : 後閑 武彦
昭和大学医学部 放射線医学教室

◆演題募集要項: ①討論を主体にした口演発表, ②展示発表, ③問題提示クイズ形式と致します。なお症例数やそのバランスにより①, ②, ③の形式を変更させていただくことがあります。

(1) 募集する腹部疾患 (Ⅲ, Ⅳ, Ⅴは必ずしも組織学的裏付けを必要としません)

Ⅰ: 組織学的裏付けがありそれをもとにした討論が可能な症例

Ⅱ: 組織学的裏付けがある教育的症例

Ⅲ: 興味深い, あるいは稀な画像所見を呈した症例

Ⅳ: 検査時点での迅速な画像診断が IVR などの治療方針決定に特に重要であった症例

Ⅴ: IVR の前後で興味深い病態の変化などを示す画像が得られた症例

(2) 口演発表では, 病理医をコメンテーターとして迎え, 質疑応答を行います。

※口演発表では, 本研究会当番世話人の昭和大学より, 病理プレパラートを事前に提出願う場合がございます。

(3) 演題の応募はホームページを用いたオンライン登録のみでの受付とします。

今回より演題応募には「腹部放射線研究会 会員登録」が必要となります。

下記, 研究会ホームページの「会員登録」より会員登録いただき, 発行されました会員 No を入力して演題登録画面にお入り下さい (既に会員登録がお済みの方はご自身の会員 No でご登録いただけます)。平成 21 年 11 月 10 日開始の演題抄録登録画面より記載に従って入力して下さい。

研究会ホームページアドレス : <http://www.jsar.jp>

(演題抄録受付開始 : 平成 21 年 11 月 10 日)

(4) 発表形式は①口演発表, ②展示発表, ③問題提示クイズ形式のいずれかをオンライン登録上で選択していただきます。尚, 演題の採否及び発表形式については本研究会の当番世話人にご一任下さい。演題採否と発表形式の決定は, 演題登録時にご登録いただいたメールアドレス宛にご連絡差し上げます。ホームページにプログラムを掲示いたしますので, そちらでもご確認下さい (平成 22 年 4 月中にホームページに掲示の予定です)。

※一般演題セッションの他, ランチョンセミナー等の共催セミナーを予定しております。

(5) 今回より演題登録後, 研究会開催前にオンライン上で「プレデジタルアトラス」を入力していただくことが必須となります。詳細につきましては研究会ホームページをご参照下さい。

◆演題締切日 : 平成 22 年 2 月 9 日 (火) 正午

◆連絡先 : 昭和大学医学部 放射線医学教室 扇谷 芳光

〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8

TEL: 03-3784-8682, FAX: 03-3784-6367, E-mail: fukubu2010@showa-radiology.info

◆事務局 : 大分大学医学部 臨床医学系 放射線医学講座

〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

TEL: 097-586-5934, FAX: 097-586-0025, E-mail: JSAR@med.oita-u.ac.jp